

令和6年度分

(令和7年)

栗ヶ窪保育所 保育評価表 (3)月(31)日 (以上児組 保育士)

NO	評価内容	自己評価	他者評価	コメント		
①	子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮が来ている。	◎	◎	子どもの興味や関心を引き出す保育がなされている。		
②	見通しを持った保育をしている。	◎	◎			
③	子どもの発達や興味に沿った保育内容であり、子どもが意欲的に遊んでいる。	◎	◎			
④	子ども一人一人の理解を深め、受容しようと努めている。	A 子どもの思いを大切にしながら対応している。	◎		◎	
		B 子どもに分かりやすい温かなことば遣いで穏やかに話している。	○		◎	
		C 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちを汲み取っている。	○		◎	
		D 「早くしなさい」とせかすことばや「だめ」「いけません」など制止や禁止のことばを不必要に用いないようにしている。	◎		◎	
		E 「できない」「やって」など言ってくる子どもに対して、子どもの状況に応じて対応している。	◎		◎	
		F 子どものサインを見逃さず対応している。	○		◎	
⑤	遊びに入れない子どもなど、全体に気を配っている。	◎	◎		日常の中の気づきや発見と子どもと分かるように伝えていく。	
⑥	遊びや生活を通して、人間関係が育つように配慮している。	A 子ども同士の関係をより良くする様なことばがけをしている。	○	◎	子どもと過ごす中で生きていくことの難しさや喜びを伝えようとしている。	
		B 喧嘩の場面では状況を適切に捉え、双方の思いを大切に对应している。	○	◎		
		C 年齢に応じた社会的ルールを身に付けていくように配慮している。	○	◎		
		D 子どもが保育士の手伝いをしたり、友だちを助けたり、協力し合う場がある。	◎	◎		
⑦	保育士自身が楽しんで保育をしている。(楽しそうな表情ができる)	◎	◎			
⑧	子どもの姿様について	げんき	子どもは、生き生きと元気に生活している。	◎	◎	所長 湯田幸二
			子どもは、物事に積極的ににかかわろうとしている。	◎	◎	
		すなお	自分も友だちも大事にしている態度がうかがえる。	○	○	
			認め合い、支え合える人間関係になっている。	○	○	
		よいこ	子どもは、明るい顔で楽しく遊んでいる。	◎	◎	
			子どもは、誰とでも仲よく遊んでいる。	◎	○	
自己の課題	なるべくつながりのある保育活動に心掛けて取り組んで過ごしたが、子ども達の反応が良く助けられた面がとて多かった。和太鼓等の集団一勢の活動など見直した分、その代わりの活動となるようなものが行えたとは思えたが、子ども達と楽しい日々を送ることができたので、次年度も日々の保育のしつと大切					

記入方法 【 ◎とてもよい、○よい、△配慮しましょう 】で評価します。
にしていきたい。